

超厚付け 速乾・早強型 ポリマーセメントモルタル（一材型）

NEWセルモルメンダー

NEXCO規格適応

NEWセルモルメンダーは、修復部に対し70mm厚での施工が可能であり、金ゴテでの押さえが効くため、補修面を綺麗に早く、仕上げる事ができ大幅な工程短縮を可能にする商品です。

超厚付け

70mm厚でダレない

作業性

コテ滑りが良好
金ゴテで押さえが効く

工程短縮
コスト削減

一材型

粉末エマルジョン配合で水で練るだけ
水量に幅があり、好みの固さに調整可能

速乾・早強

固化速度が速い
綺麗で早い仕上がり

適用箇所：・欠損部の断面修復、梁・壁面の補修、各部補修



荷姿	標準調合	塗厚	練上がり量	標準施工面積 (30mm厚)	適用下地
20kg/袋	清水 約 2.7 ~ 3.0 ℓ	断面修復時 5 ~ 70 mm 面施工時 5 ~ 15 mm	約 10.8 ℓ	約 0.4 m ²	コンクリート モルタル PC、ALC

DAICEL

ダイセルミライズ株式会社

施工方法と注意事項

下地調整

1. 下地の脆弱分はケレンなどで取り除き、ホコリ・ゴミ等は完全に除去してください。
その後、水洗い、または高圧洗浄を行ってください。
2. 乾燥後、セルマイティ10の5倍希釈液をむらなく塗布してください。
※指触乾燥後次工程に移ってください。※モルタル施工が翌日になっても再度プライマー処理を行う必要はありません。
3. 錆のひどい鉄部及び鉄筋は、ワイヤーブラシ等で、錆落としを行ってください。
4. 錆止め塗料を塗布する場合は、エポキシ系塗料とし、CRパウダーAで下地処理を行ってください。
(NEWセルモルメンダー 20kgに対して、清水2.7~3.0ℓ 3分間)

混練り

1. ペール缶などに清水を入れて、ハンドミキサーで攪拌しながら粉体を徐々に投入し均一に混練してください。
2. 混練り量は、夏場30分、冬場40分以内に使い切る量とし、加水し練り返さないでください。
※ハンドミキサーは、1,000min⁻¹ [回転/分]以上で、ディスク形状は、直径150φ前後 鋸歯ディスク(缶切りタイプ)を推奨します。

塗り付け

1. 下地に擦り込むようにコテ圧を掛けて、しごき塗りを行ってください。
2. しごき塗り後、追っかけで所定の厚さになるように、コテ圧を掛け塗り付けてください。
※塗り厚が、70mmを超える場合は、数回に分け、夏場3時間以上、冬場5時間以上空けて施工してください。
※面施工を行う場合には、1回の塗り付を10mm以内に抑え、夏場3時間以上、冬場5時間以上の間隔を取って塗り付けてください。
※また、25mm以上かつ0.3㎡以上、または、上裏に施工する場合は、仕様書に従い金物を併用してください。

養生

1. 通風や直射日光、降雨・降雪を避け、シート掛け等の養生を行ってください。
※それでも乾燥が激しい場合は、翌日以降に散水養生を行ってください。
2. 仕上げ材の施工を行うには、夏場で半日以上、冬場で1日以上養生を取り仕上げてください。

NEXCO規格

※外部機関にて計

要求性能	試験項目	試験体の履歴条件	基準値	結果報告	
				夏型	冬型
断面の修復に要する性能	硬化時間	—	断面修復材の硬化時間は、1時間以上であること	1.5時間	1.0時間
	断面修復材料の外観(塗装無し)	温冷繰り返し試験後	断面修復材は均一で、われ・はがれ・ふくれのないこと	均一で、われ、はがれ、ふくれを認めない	均一で、われ、はがれ、ふくれを認めない
	硬化収縮性	—	断面修復材の硬化収縮率は0.05%以下であること 硬化にともなう発熱により反りかえりが ないこと	0.05%以下	0.02%以下
	熱膨張性	硬化収縮試験後	断面修復材の熱膨張係数は、 2.0×10 ⁻⁵ /°C以下であること	1.6×10 ⁻⁵ /°C	1.6×10 ⁻⁵ /°C
	コンクリートとの 付着性	湿潤時	コンクリートと断面修復材との付着強度は、 1.5N/mm ² 以上であること	1.8N/mm ²	2.2N/mm ²
		耐アルカリ性試験後		2.0N/mm ²	2.1N/mm ²
温冷繰り返し試験後		2.1N/mm ²		1.9N/mm ²	
塗装塗膜との付着性	温冷繰り返し試験後	塗膜と断面修復材との付着強度は、 1.0N/mm ² 以上であること	1.9N/mm ²	1.7N/mm ²	
力学的性能	圧縮強度	—	補修設計で定めた設計基準強度以上 であること	47.3N/mm ²	39.4N/mm ²

取扱以上の注意事項と応急処置

- ・目に入ったり、皮膚に触れたりすると炎症をおこすことがありますので、保護眼鏡、保護手袋、マスクなどを着用して下さい。
- ・目に入った場合は直ちに清水で15分以上洗浄し医師の手当てを受けて下さい。
- ・皮膚に触れた場合は、付着した部分を水または微温水で十分洗浄して下さい。
- ・吸入し気分が悪くなった場合は速やかに新鮮な空気のある場所に移し水でうがいし、安静にして下さい。状況に応じて医師の手当てを受けて下さい。
- ・万一飲み込んだ場合は、診断を受けるまでの間に水を飲ませて吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けて下さい。
- ・取扱後は、洗顔、手洗い及びうがいを十分に行ってください。

保管上の注意事項

- ・屋内で湿気が少なく凍結しない場所に保管して下さい。
- ・使用残は密封した状態で保管し、出来るだけ速やかに使いきって下さい。

廃棄上の注意事項

- ・未使用の製品、固形状になったものは産業廃棄物として処理して下さい。
- ・袋を廃棄する時は中身を完全に除去して下さい。

漏出時の注意事項

- ・粉末が漏出した場合は、掃除機などで吸い取るか、簞などで集めて袋などに回収し下水、河川、湖沼などへ流出しないように注意して下さい。
- ※詳細な内容が必要な場合は、安全データシート(SDS)をご参照ください。

* 製品に関するお問い合わせは、下記取扱店、または弊社営業部までお願いいたします。

【取扱店】

DAICEL ダイセルミライズ株式会社

産業資材営業部

大阪支店：〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB 30階

TEL:06-7639-7471 FAX:06-7639-7477 <https://www.daicelmiraizu.com>